

P.U.P. News

VOL. 4

2018年9月28日(金)発行

発行元：進路指導部

ここからが勝負！

サッカーの世界カップでの日本チームの活躍は記憶に新しいことです。最終的にベスト8の壁を越えることはできませんでしたが、苦戦するだろうという周囲の評価を吹き飛ばし、格上のチームと対等以上に闘った姿は皆さんに大きな勇気を与えてくれたものと思います。その日本チームの頑張りにより自分の姿を重ねて今後の健闘を誓った人も少なくないはず。最後まで勝利を信じて闘うことの大切さは受験にも通じるものではないでしょうか。

今回はセンター試験について、「どういったスケジュールになっているのか」「どんな科目があるのか」を紹介します。受験生は、志望大学が指定する教科・科目を選択して受験することになります。

センター試験

いよいよ10月の1日からセンター試験の申込が始まります。出願してから実際に受験するまでは約3ヶ月もあります。出願の際には受験教科・科目数などを決めておかなければなりません。

高校3年生は担任の先生が願書を配布し、記入の仕方や注意事項を説明します。高校生は学校で一括して出願することになっていますので、出願予定者は校内の提出期限を意識して行動しましょう。

【センター試験関連スケジュール】

・ 受験案内配付:	2018年9月3日(月)～
・ 出願期間:	2018年10月1日(月)～10月12日(金)
・ 受験票等の交付:	2018年12月中旬までに交付
・ 試験実施日:	2019年1月19日(土)・20日(日)
・ 追試験・再試験実施日:	2019年1月26日(土)・27日(日)
・ 得点調整実施の有無:	2019年1月25日(金)発表(予定)
・ 平均点等の発表:	(中間発表)2019年1月23日(水)(予定) (最終発表)2019年2月7日(木)(予定)
・ 受験者本人への成績開示:	2019年4月16日(火)以降

2018年度大学入試センター試験 出題教科

教科	科目	配点	試験時間	選択方法
国語	『国語』	200点	80分	
地理歴史	「世界史A」「世界史B」 「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」	1科目 100点	1科目選択 60分	10科目から最大2科目を選択解答する(同一名称を含む科目の組合せは不可) 受験科目数は出願時に申請
	「現代社会」「倫理」「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	2科目 200点	2科目選択 130分 (うち解答時間120分)	
数学	① 「数学Ⅰ」『数学Ⅰ・数学A』	100点	60分	2科目から1科目を選択解答する
	② 「数学Ⅱ」『数学Ⅱ・数学B』 『簿記・会計』『情報関係基礎』	100点	60分	4科目から1科目を選択解答する
理科	① 「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」	2科目 100点	2科目選択 60分	8科目から下記のいずれかの選択方法により科目を選択解答する A 理科①から2科目 B 理科②から1科目 C 理科①から2科目及び理科②から1科目(同一名称を含む科目の組合せも可) D 理科②から2科目 選択方法は出願時に申請
	② 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」	1科目 100点 2科目 200点	1科目選択 60分 2科目選択 130分 (うち解答時間120分)	
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	200点	80分	5科目から1科目を選択解答する
	「英語リスニング」	50点	60分(うち解答時間30分)	英語受験者のみ

※「地理歴史および公民」「理科②」の2科目選択者の試験は、解答順に第1解答科目・第2解答科目に区分し、各60分で実施する。試験時間130分には第1・第2解答科目間の答案回収等の時間10分を含む

※「英語リスニング」の解答時間は30分、試験時間60分には機器の動作確認等の30分を含む

センター試験について理解しよう

大学入試と聞いて、まず「センター試験」を思い浮かべる人も多いのではないのでしょうか？ センター試験の正式名称は「大学入試センター試験」で、各大学が独立行政法人「大学入試センター」と共同で実施する試験です。毎年1月中旬の土・日曜の2日間に全国で一斉に実施され、例年50万人以上が受験する日本最大規模の試験です。

国立大学一般入試受験者は、原則、センター試験を受験しなければなりません。また、多くの私立大学でもセンター試験の成績が利用できる「センター試験利用方式」を設定しています。

センター試験と2次試験（個別学力検査）

国立大学一般入試は、1次試験的役割を果たす「センター試験」の得点と、大学別に実施される「2次試験（個別学力検査）」の得点の合計で合否を判定します。

国立大学志望者は、1月中旬に実施される「センター試験」を原則受験しなければなりません。試験翌日には新聞等で解答・点数が公表されますので、自己採点を行った後、志望する大学に願書を提出します。

● 国立大学一般入試のしくみ



2次（個別）試験の出願はセンター試験の結果をみてから

2020年度新テスト導入に向けて

現在の大学入試には切っても切れないセンター試験。センター試験は2019年度（2020年1月実施）が最後になります。2020年度からは、センター試験に代わり「大学入学共通テスト（仮称）」（以下、共通テスト）が実施されます。従来の知識偏重型のテストから、知識を前提にそれを活用する思考力・判断力・表現力を問うテストへと変えるのが狙いです。大きなポイントは従来のようなマークシート式問題に加えて記述式の問題が導入されることです。記述式導入の対象教科は当面「国語」と「数学」とされており、両教科とも3問程度出題される見込みです。本校では、2020年度センター試験に向けて、9月に初めて「2018年度中学総合学力調査」というベネッセによる記述模試を中学1～3年生に行いました。

数学は、情報を読み取り、図形や数の性質を利用して思考・判断する力を測定します。また、思考・判断した内容の正しさを道筋を立てて相手にわかるように表現する力を測定します。

国語は、文章や、グラフ・図などから情報を読み取り、その情報を組み合わせたり比べたりして解釈する力や、与えられた情報を自身の持っている知識を活用して理解し評価する力を測定します。

さらには、その考え・判断した内容を相手に伝わるように的確に表現する力も測定します。

英語は、英語で読んだり聞いたりした内容を理解し、明示的でない解答を引き出したり、複数の情報を統合して課題解決したり、自分の考えや理由、客観的な事実等を英語で表現したりする力を測定します。

教科融合は、これまでの教科学習のなかでつちかわれた思考力・判断力・表現力（たとえば言語能力、数学的な思考力、理科的・社会的な考察力など）が、教科横断的に使えるものになっているかを測定します。

模試などで測っている力を理解し、日頃の授業から受け身の姿勢ではなく、意識的に積極的な姿勢で授業に取り組むことが大切です。

<kei-net より>

高校生夏期講座・中学生夏休み勉強会

夏休み、高校生は夏期講座を行いました。第1クール（7/23～7/27）、第2クール（7/30～8/3）、第3クール（8/6～8/10）、第4クール（8/13～8/17）の期間に38講座を開講しました。

中学生は7/23～7/31に中学生夏休み勉強会を行いました。基礎の反復、応用問題などクラスに応じた問題に取り組みました。

また、夏休み中の自習室の利用者は、勉強に対する意識が高まっている様子が見受けられました。引き続き、自習室をぜひ積極的に利用して下さい。



10月の模擬試験

模擬試験を受けるときは「夏休みに勉強した〇〇の範囲は全問正解する！」など目標立てて臨みましょう。また、模試は受けっぱなしでは意味がありません。考え抜かれた良質な問題ですので、受けた後も復習するなど存分に活用しましょう。

・10月17日（水）～10月19日（金） 第3回定期考査

希望者模試

・10月8日（月） <<高校3年生対象>> 第2回駿台・ベネッセ記述模試

・10月27日（土） <<高校3年生対象>> 第2回可合全統記述模試